

ケアプラザ新居浜 浜っこ通信

令和4年度
令和5年2月発行

入居者の皆さんにとって、必要な介護を受けながらの施設での生活は、お一人お一人の暮らしそのもの。外出やご家族との面会、季節の行事や地域の催しなど、すべてが施設での生活に彩りを添え、心地よく過ごしていただく上で欠かせないものと考えております。残念ながら、長引くコロナ禍で未だ十分な対応ができておりませんが、少しでも「普通の暮らし」に近づけるように、知恵を絞っていききたいと思います。



消防訓練・ AED講習会

十月十二日、地元の消防署員に來所していただき、第一回消防訓練を実施しました。3階の居室から出火したとの想定で、入居者様、施設職員及び警備・設備業者の参加により、通報・避難訓練を行い、その後、消防署員にご指導いただきましたながら、AEDの現地講習を行いました。

年二回の訓練を実施することにより、関係者皆が気を引き締めて、もしもの時に適切に対応できる体制を維持してまいります。

AED



新居浜太鼓祭り

ケアプラザのある新居浜市では、毎年十月下旬の三日間、「男祭り」の異名で知られる新居浜太鼓祭りが開催されます。コロナ禍で中断していた太鼓台の運行が三年ぶりに再開され、十月十六日には施設前三台の太鼓台が練り歩きました。久しぶりの勇壮な姿と力強い太鼓の響きに、入居者の皆さんも本当に晴れやかな表情で、心から楽しまれた様子でした。



年忘れ会

十二月十四日、恒例の年忘れ会を実施しました。喉と腕に覚えのある入居者と職員によるミニコンサートを楽しみながら、ランチとスイーツをいただき、最後に、入居者全員にクリスマスプレゼントがありました。

ミニコンサートでは、歌や口笛、楽器の演奏など、普段の顔とは違う入居者や職員の一面を見ることができて、とてもいい時間が過ごせました。

